



「世界では、自然エネルギーが、原発エネルギーを大はばに追い越している!」「新規電源の56%が自然エネ」

**映画「第四の革命—エネルギー・デモクラシー」 & 講演・飯田哲也氏**  
7月19日



2年後に、電気事業法実施による、国民が買電先を選べる自由化が迫る今、センスオブアースは、創立10周年を迎えた今年之最重点課題に、エネルギー問題を取り上げ、映画と講演会を主催しました。当日は若者から熟年者まで、100名程の幅広い方々のご参加のもと、ドイツ映画・第四の革命を見たあと、環境エネルギー政策研究所所長の飯田哲也氏をお招きしてお話を伺いました。お話はこれからのエネルギーの展望に、明るい見通しが持てるものでした。

ご参加いただいた方々のメッセージが感動的です。その一部をご紹介します。

## 映画について

「有限のエネルギーから自然エネルギーに変えていく必要性を感じた。そのためには、人まかせではダメなのだと思います。前向きに進んでいることを知った。6月に南ドイツをちょっと通って、ソーラーパネルの普及と、緑の平地に刺激されました。」

「自然（再生可能）エネルギーの大切さがよくわかりました。広い土地が必要な点、課題ですが、日本でも何とか実現する方向にいくと良いです。」



「日本もドイツやデンマークを見習って、一刻も早く火力や原子力発電のエネルギーから再生可能エネルギーへのシフトを実行すべきだと強く思い知らさせるとてもいいドキュメンタリー映画でした。」

「途上国にも再生可能エネルギーを普及させようと努力されている方がいることを知った。また、それを貧困からの脱出にも役立てようとしている。先進国だけの問題と思いがちだが、それだけではないと思った。アフリカ諸国が 60%、中でもマリ共和国では 40% の人々(地球規模で 20 億人)が、電力と無縁の生活をしていることを知りショックでした。」

## 講演について

「太陽光、風力などが石油、原子力発電を世界で見ると上まわっているという話は、最近ない明るい情報で、明るい未来を思えた。」

「太陽や風力の発電が世界的にこれほど急激に普及してきたことに驚かされました、日本でも自然エネルギーを中心としたエネルギー事業が進められることを心より期待します。エネルギーの地産地所有による利益（経済効果）にも興味を持ちました。」



「世界のとりくみ、そして、日本でも市民の取り組みを聞いて勇気づけられました。」

「小水力も風力も潮力も太陽エネルギーであることがわかりました。川内原発などをみていると地熱、地球のエネルギーへの転換ができればと思います。」

「お話を聞いていて、風力発電も、土地がなくても、例えばデンマークでは海の中に水力発電を設置していることがわかり、可能かもしれないと思いました。地産地所有、大切なことだと思います。」

「自分たちの生活の中でやれそうという思いが生まれたのは素晴らしかった。多くの人たちが関心を持つには、こんな講座を PR する努力が必要ではないか。」

「自分の周りでも参加方法を考えていく機会になりました。ご当地エネルギーについて、とても興味あるお話が聞けて大変感動しました。全国ご当地エネルギー協会についても興味を持つことができました。何らかの形で、持続可能なエネルギー運動に参加したいと思いました。」

「日本にこれだけ自然エネルギーを利用した活動が広まっていることを知らなかった。ご当地エネルギーがいかに大切か。地産地所有という考え方は新しい知識になった。」

# 夏休み子どもエコスクール

SOE 企画参加

7月29・31日

於 エコポリスセンター

毎年開催されている夏休み子どもエコスクールに、SOEも2日間参加。

初日は自然観察。いきものすみかをビンゴカードを持って、親子で探しました。身近な公園でも改めて見ると、生きものたちが必死で命を守っている場所があります。観察後、センターでシェアリング。

セミ、トンボ、バッタ、アリ、クモ、ダンゴムシ、チョウ、鳥、短い時間ですが、この中でも自然への感性を磨いていきました。

2日目は、みんなで楽しい工作。午前・午後の2回に分かれ、ペットボトルのレーシングカーを作りました。腕をふるって工作した後、地下のフロアーに集まった子どもたちが一斉に、レーシングカーを走らせ、大いに盛り上がりました。応援の父母のみなさんも楽しんで応援していました。

自慢のレーシングカーだ、負けないぞ



# 「生きもの探しプログラム & ゴミ拾い & 万華鏡づくり」

8月7日・石神井川釣り堀公園でSOEプログラムを実施



ボランティアセンターの夏休み企画にSOEは初めて、一日、企画協力参加。

はじめに行った、生きもの探しは現役の先生のスタッフによる紙芝居の読み聞かせから、「はらっぱでは、シオカラトンボのオレッテカッコイくんがオニになり…」子どもたちは出てくる生きものたちに引きつけられ、楽しそうに聴いています。

## 紙芝居 原っぱのかくれんぼの読み聞かせ

### 参加した子どもたちの声

④ 釣り堀公園には魚がいっぱいで、虫もたくさんいました。とても、楽しかった。 ④ 生きものがあんなに見つかるとは思っていなかった。ゴミ拾いでたくさんごみを拾えてよかった。ゴミはタバコが多かった。万華鏡が上手く作れてよかった。



④ 池のところにトンボがいた。岩の下にダンゴムシがいた。ゴミ拾いをして楽しかった。 ④ 万華鏡を作ると知って、今日を楽しみにしていました。さいしょはイイのが作れないと思っていました。でも作ってからは

簡単な気がしました。作り終わって万華鏡をのぞいたら、きれいだったので、良かったです。

④ 万華鏡の中にビーズなどを入れる時、入れる量が多くなったり少なくなったりしないように調節するのがむずかしかったです。たくさんの生きものを見られて良かったです。



## 自慢の万華鏡が出来上がり

